

お 知 ら せ (速 報)

1. 件 名

平成 27 年 10 月 1 日～2 日の低気圧と前線による徳山ダムの防災操作

2. 概 要

平成 27 年 10 月 1 日～10 月 2 日にかけて、徳山ダム流域では合計 93.1mm の降雨（1 時間最大 23.7mm（2 日 2 時）、3 時間最大 42.9mm（2 日 0 時から 3 時）があり、徳山ダムへの流入量が洪水量（200m³/s）を超えました。

このため、徳山ダムでは、ダムへの流入量（ダムに流れ込む水の量）が洪水量（200m³/s）に達した時点で、ダムからの放流量（ダムから流す水の量）を 0m³/s にするために段階的に減量し、下流河川の水位低減を図りました。

この間の徳山ダムの貯水位は、0.02m 上昇し、およそ 229 千 m³ の水をダムに貯め込みました。

○ 10 月 2 日 4 時 9 分から 4 時 42 分

貯水位の上昇：0.02m（EL. 390.49m から EL. 390.51m）

ダムへ貯め込んだ水の量：約 229 千 m³

なお、雨の降り始めからダムへ貯め込んだ水の量は、約 4,014 千 m³ となり、貯水位は、0.35m 上昇しました。（EL. 390.27m から EL. 390.62m）

3. 雨 量

流域平均総雨量	93.1mm	降り始めからの累計
		10 月 1 日 9 時から 10 月 2 日 8 時まで
ダム地点総雨量	92.0mm	降り始めからの累計
		10 月 1 日 10 時から 10 月 2 日 6 時まで

徳山ダム防災操作グラフ(平成27年10月1日～10月2日)

